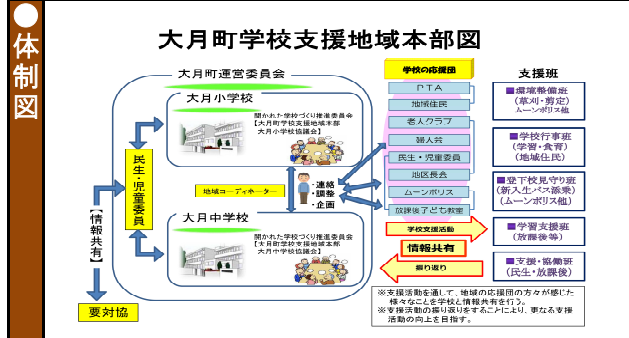


こんな活動です

# みんなで育てる大月の子ども —生きる力を持った大月っ子の育成—

高知県大月町		●活動名	大月町地域学校協働本部		●関係する学校名	大月町立大月小学校 大月町立大月中学校	
協働活動開始年度	平成 28 年度	関係学校数	2 校	のべ学級数	14 学級	のべ児童・生徒数	261 人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成			
	地域未来塾	放課後子供教室					
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数			
	—			2人			
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
	令和2年4月1日設置予定		201人				
参考URL	<a href="http://www.kochinet.ed.jp/otsuki-e/">http://www.kochinet.ed.jp/otsuki-e/</a>						
●連絡先	大月町教育委員会		☎ 0880-73-1118				



大月町では、平成21年度に町内9校を1校に統合し大月小学校が開校した。子どもたちの多くは約20分かけてのスクールバスでの登下校となり、帰りのバスの時間まで学校で過ごす放課後の時間帯の子どもたちの安全、安心な居場所づくりが重要な課題であったため、開校と同時に放課後子ども教室を開設した。以前から、総合学習のイベントや、環境整備、読み聞かせ等で、地域の方の支援をいただいていた。これらの活動の発展を考え、平成28年度に学校支援地域本部を設置し、更なる地域連携を目指した体制をスタートさせた。

平成29年度に、高知県版地域学校協働本部のモデル校となり、これまでのさまざまな活動を5班の支援班に組織して、活動の充実を図るとともに、地域による子どもたちの見守り体制を強化した取り組みを行っている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 学習支援(1年加力学習):週2日(1日あたり1時間)×80回
- 地域未来塾(放課後加力):中学校対象 夏休み等 10日【1日2～4時間】
- 家庭科実習支援:裁縫学習 10日
- 環境整備:7月に斜面の草刈り 剪定 年2～3回
- 登校の見守り:月～金 年200回
- 読み聞かせ:全学年対象に月曜日 朝の時間帯に実施 年17回
- 地域活動:地域との合同防災訓練, 地域の文化・自然学習 年20回
- 行事支援:大月小フェス, 体育祭等 年20回

### 【実施に当たっての工夫】

- 平成29年度より新しい取組として、支援班を5班にわけ支援活動を行っている。
- 環境整備班(草刈り・剪定): PTA, ムーンポリス, 地域住民
  - 学校行事班(学習・食育): 民生・児童委員, 老人クラブ, 婦人会, 地域住民
  - 登下校見守り班(新入生バス添乗など): ムーンポリス, 放課後子ども教室実行委員会
  - 学習支援班:放課後子ども教室実行委員会, 地域住民
  - 支援・協働班:民生・児童委員, 放課後子ども教室実行委員会, 地域住民

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ふるさと学習や体験活動等を通じて、大月の素晴らしい自然や歴史、食を含む伝統文化等、地域の方々の熱い思いと共に学びを広げることにより、子どもたちの自尊感情の高揚、郷土に対する愛着と誇りが高まっている。
- 環境整備、登下校の安全指導や地域コーディネーターとの連携等により、教師の負担軽減になっている。
- 様々な活動を地域の方と継続的・系統的に取り組むことができているため、子どもたちと地域の方との豊かなつながりが生まれ、周りから支えられているという安心感にもなっている。
- 民生・児童委員や地域の方々と学校の実情や子どもたちの状況等を共有していく中で、休日や地域の中での新たな情報も得る事ができるようになり、見守り体制が強化されている。
- 学校が地域により開かれた存在となり、協力者のやりがいや生きがいと共に、学校と地域が一体となって大月っ子をはぐむという気運の高まりが見られる。

## ● その他

長期休暇中(夏休み・冬休み)に民ちゃん食堂(子ども食堂)を実施。大盛況で予定人数よりたくさんの子どもたちが参加した。



郷土料理づくり



伝統を受け継ぐ太刀踊り